

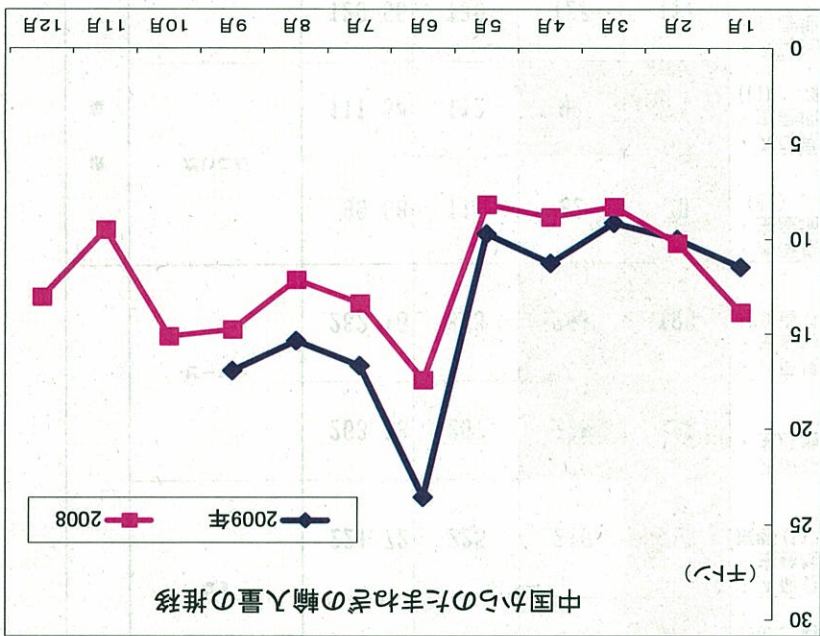
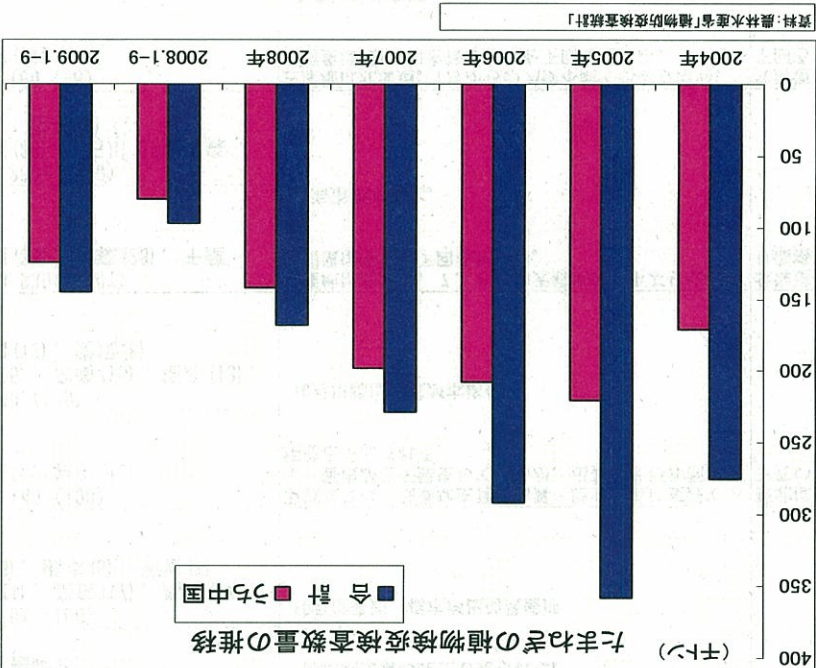
野菜の需給・価格動向レポート(平成21年10月9日版)

参考資料1

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	9月の価格動向				10月の見通し	
	(参考) 保証基準額の算定の基となる平均価格	上旬	中旬	下旬	主産地の概況	卸の見通し (関東、東京青果(株))
キャベツ	74.19	95	86	79	・入荷見込量: 15,340t (100) ・主産地: 群馬(52)、千葉(17)、茨城(11)、岩手(9)	群馬県では、作柄は平年並。8月上旬までの曇雨天や降雨の影響で小玉傾向。10月は気温がやや高く、降水量はやや少ないと予想されることから、回復が見込まれ出荷量は前年並みの見込み。 ・主産地は群馬、千葉、愛知
	93.59	95	91	87	・入荷見込量: 3,900t (99) ・主産地: 群馬(41)、長野(29)、茨城(16)	
ねぎ (関東:白ねぎ、関西:青ねぎ)	273.33	238	210	200	・入荷見込数量: 6,250t (100) ・主産地: 青森(27)、秋田(13)、北海道(11)、茨城(11)、新潟(7)、山形(7)、岩手(5)、埼玉(4)、輸入(2)	埼玉県では、8月中旬以降に恵まれ、秋冬向けの定植作業はほぼ計画的に実施。品種によって一部に病気が散見されるが、全体的に生育は順調。平年並みの出荷を見込む。 ・青森が出荷最盛期
	512.77	347	358	311	・入荷見込数量: 250t (101) ・主産地: 香川(29)、大阪(21)、徳島(17)、高知(12)、奈良(6)	
はくさい	82.17	86	85	78	・入荷見込量: 13,280t (102) ・主産地: 長野(64)、茨城(21)、北海道(9)	主産地は長野県は平年を下回る出荷。10月にはほぼ平年並に回復する見込み。 ・これから主産地が茨城に移る。
	98.58	84	92	79	・入荷見込量: 5,400t (100) ・主産地: 長野(86)、茨城(9)	
ほうれんそう	583.95	546	564	428	・入荷見込量: 1,790t (100) ・主産地: 群馬(34)、茨城(16)、栃木(14)、岩手(12)、千葉(11)、埼玉(7)	群馬県では、作柄は平年並。10月の好天予想から順調な生育により、出荷量は前年並みの見込み。 ・これから関東が出荷最盛期
	670.86	583	630	500	・入荷見込量: 490t (99) ・主産地: 岐阜(55)、北海道(11)、和歌山(11)、徳島(10)、奈良(8)	
レタス	166.60	144	135	89	・入荷見込量: 8,750t (104) ・主産地: 茨城(58)、長野(28)、栃木(6)	茨城県では、定植作業も順調に経過し、生育も良好。病害虫の発生も少なく、品質・肥大状況は並みからやや良と見込まれる。出荷量は平年並みと予想される。
	160.60	150	143	92	・入荷見込量: 1,700t (109) ・主産地: 長野(48)、茨城(27)、兵庫(19)	
たまねぎ	76.15	115	108	101	・入荷見込量: 10,910t (95) ・主産地: 北海道(94)、輸入(6)	主産地は北海道、9月から出荷量は徐々に回復。10月中旬から晩生が出荷されるが、小玉傾向で出荷量は平年並を下回る見込み。 夏場の天候不良の影響から北海道産玉ねぎは不作傾向。9月に引き続き小玉が多く、出荷量は伸び悩むが引き続き高値での取引となるだろう。
		116	114	103	・入荷見込量: 3,300t (86) ・主産地: 北海道(61)、兵庫(35)	
きゅうり	210.69	248	173	117	・入荷見込量: 6,490t (100) ・主産地: 埼玉(33)、群馬(20)、茨城(15)、福島(10)、栃木(7)	埼玉県では、9月上旬から出荷を開始。順調に推移している。若干曇雨天気味であり、一部で病害の発生も見受けられるが、全体的に生育は概ね順調で、平年並みの出荷を見込む。 ・10月は埼玉が出荷最盛期
	221.71	239	183	129	・入荷見込量: 1,350t (106) ・主産地: 福島(23)、北海道(18)、宮崎(17)、大阪(8)、愛媛(7)、山形(6)	
トマト	218.58	419	382	312	・入荷見込量: 6,330t (100) ・主産地: 千葉(24)、茨城(21)、青森(12)、福島(11)、愛知(6)、群馬(4)	茨城県では、低温により、色づきがやや遅れ気味。一部ほ場では、軟弱徒長や芯止まり株が見られる。しかし、全体的な生育は概ね順調であるため出荷量については前年並みかやや増加傾向と予測される。 ・10月は千葉、茨城が最盛期
	271.33	432	396	355	・入荷見込量: 1,300t (100) ・主産地: 岐阜(20)、北海道(18)、熊本(12)、岡山(11)、石川(8)、愛知(7)、愛媛(5)	
なす	209.55	236	230	169	・入荷見込量: 4,110t (100) ・主産地: 高知(24)、栃木(22)、茨城(16)、群馬(16)、福岡(5)	栃木県では、日照不足と乾燥の影響で生育が遅れ、平年同期と比べて収穫量が少ないが、生育は回復傾向。一部に病害虫の発生も見られる。 ・10月は高知、栃木が出荷最盛期
	221.72	225	216	158	・入荷見込量: 810t (100) ・主産地: 徳島(21)、奈良(17)、高知(14)、京都(11)、岡山(6)、熊本(5)、茨城(5)	
ピーマン	263.58	257	225	189	・入荷見込量: 2,140 (100) ・主産地: 茨城(66)、岩手(15)	茨城県では、順調な生育。品質・肥大ともに良好である。害虫が若干発生しているが、出荷量及び作柄は平年並と予測される。 ・10月以降は茨城が本格化
	282.16	303	253	198	・入荷見込量: 390 (100) ・主産地: 兵庫(15)、宮崎(15)、福島(13)、北海道(12)、高知(12)、愛媛(8)	
だいこん	99.58	111	92	70	・入荷見込量: 13,930t (101) ・主産地: 北海道(35)、青森(28)、千葉(21)、岩手(6)	主産地は北海道。7、8月の天候不順で小ぶり傾向。出荷量は平年を下回る見込み。 ・北海道が本格化。
	111.54	112	98	74	・入荷見込量: 5,200t (100) ・主産地: 北海道(28)、石川(27)、青森(11)、新潟(10)、岩手(6)	
にんじん	129.56	130	127	117	・入荷見込量: 8,160 (98) ・主産地: 北海道(91)	主産地は北海道。7月からの天候不順で小ぶり傾向。出荷量は9月に引き続き平年を下回る見込み。 ・主産地は北海道。
	129.59	134	126	116	・入荷見込量: 2,800 (102) ・主産地: 北海道(93)	

たまねぎの輸入について
たまねぎの輸入は2005年(358千トン、うち中国産220千トン、植物検疫検査数量4月に農産物品質安全法が施行され、輸出野菜に関する安全性が厳格化される(日本:2006年5月日本食料安全法が施行)2008年には168千トン(うち中国産141千トン)と半減した。2009年には、国内産が大半の品薄感から3月から前年を上回って推移し7~9月に9月の対前年同月比55%増(1~)となっている。



野菜等の輸入動向
中国からの野菜の輸入量は、平成19年には141万トンであったものが、20年には、87%の114万トンとなった。9月からは、植物検疫検査統計によると、たまねぎについては前年同月比15%、にんじんに91%、ねぎ同70%となっている。

区分	平成20年		平成21年1~8月	
	前年比	前年比	前年比	前年比
生鮮野菜	597,171	75	414,165	95
加工野菜	1,660,662	98	1,043,196	93
野菜輸入量合計	2,058,401	90	1,457,361	94
うち中国産野菜合計	1,147,126	87	706,232	92
中国産シェア	56	48	51	106

主な野菜の輸入動向

品目	輸入先 (A)2008.9 (B)2009.9	
	(A)	(B)
たまねぎ	14,029	17,897
合計	14,793	16,951
中国	128	946
合計	3,739	3,870
にんじん	3,739	3,870
合計	3,716	3,413
中国	22	14
合計	3,209	2,255
ねぎ	3,209	2,257
合計	3,209	2,257
中国	70.3	70.3

野菜の需要動向
家計調査で見ると、8月の1人当たりの生鮮野菜の購入量は、4,218g、対前年比104%となっているが、購入金額については、1,648円、対前年比98%となっている。
また、小売物統計による9月のキヤベツの小売価格は過去5年平均比12%、シクアは同94%となっている。

年	過去5年平均	平成20年	平成21年
12月	5,041	1,779	1,869
11月	4,832	1,576	1,601
10月	5,110	1,814	1,829
9月	4,678	1,730	1,763
8月	4,257	1,648	1,619
7月	4,391	1,681	1,673
6月	4,955	1,860	1,878
5月	5,068	1,876	1,876
4月	4,667	1,775	1,786
3月	4,527	1,692	1,735
2月	4,218	1,582	1,582
1月	3,981	1,524	1,479
過去5年平均	4,811	1,724	1,724
平成20年平均	1,724	1,724	1,724
平成21年平均	1,724	1,724	1,724

2 主要野菜の月別小売価格 (東京都区部) の推移

品目	過去5年平均		平成21年	
	過去5年平均	平成21年平均	1月	9月
キャベツ	612	197	612	197
シクア	449	179	449	179
にんじん	452	176	452	176
ねぎ	484	233	484	233
たまねぎ	437	205	437	205
ほうろく	324	145	324	145
かぶ	310	136	310	136
ピーマン	360	159	360	159
ピーマン	331	157	331	157
ピーマン	416	146	416	146
ピーマン	483	166	483	166
ピーマン	523	177	523	177
ピーマン	512	171	512	171

9月の価格動向
指定野菜の関東・近畿ブロック別平均販売価格 (上段: 関東、下段: 近畿) (速報)

種類	9月の価格動向		
	上旬	中旬	下旬
い	242.66	227	193
	220.11	188	179
も	117	113	112
	96.77	106	103

10月の見通し

産地の概況	卸の見通し
埼玉県では、生育期間の日照が少なめであったが、適度な降雨に恵まれたことから生育は順調であり、作柄は概ね良好である。 ・入荷見込量: 1,520t (104) ・主産地: 埼玉 (35)、千葉 (33)、栃木 (8)、輸入 (4) ・入荷見込量: 250t (111) ・主産地: 愛媛 (41)、宮崎 (17)、千葉 (12)、熊本 (6)、鹿児島 (6)	(関東、東京青果(株))
主産地は北海道。9月は好天に恵まれ、収穫が順調に進み、10月に入れば出荷量は増加する見込み。品質は向のため引き続き堅調な価格推移となるだろう。入荷量は前年を下回る見込み。	(関東、東京青果(株))

卸の見通し (関東、東京青果(株))